

不況を制する経営とは

# 勝ち抜く企業は「インジダ」

会社をどうやって高めるか。日本中で模索が続いている。財務データーや経営監督機能をもとに、隠れたパワートップに順位を付けた。

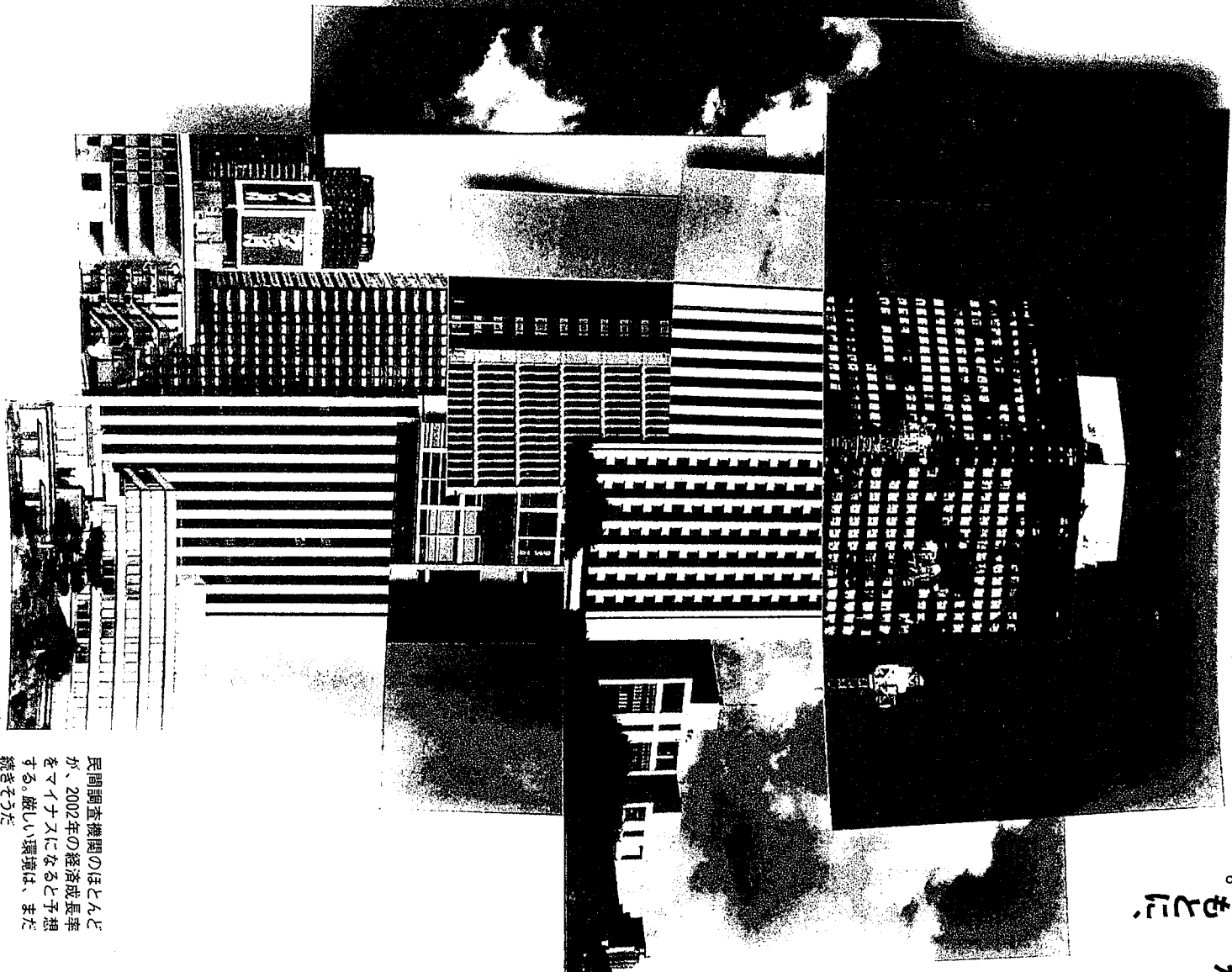
編集部 伊藤隆太郎 写真 高井正彦

長引くデフレ不況にさらされる日本経済。しかし、昔ほどにありながらも利益をあげる企業群がある。「勝ち組」として生き残る条件は、なにか。2002年の幕開けに、上場企業中心に経営指針を定める矢野経済センター(東京・紀尾井町)に、勝ち残る会社30(28ページ参照)を測定してもらった。同社は、企業力をはかる時に米国で開発されたVVA(市場付加価値)と呼ばれる計算値を重要視しているという。

## 向こう3年視野に入れ

VVAは企業が持つ「市場価値」

から、投下された資金を差し引いて導き出される数字。市場価値は主として株式の時価総額を目安にしており、これが投入された資本を上回っているれば、企業の価値が上がったとみるわけだ。



民間調査機関のほとんどが、2002年の経済成長率をマイナスになると予想する。厳しい環境は、まだ続きそうだ

